

下田市個別施設計画 第Ⅰ期(2019～2028)

令和5年4月現在

目次

はじめに

1～5

住民文化系施設

稲梓基幹集落センター	6
下田市立中央公民館	7
下田市立稲生沢公民館	8
下田市立朝日公民館	9
下田市立中公民館(含第2分団第4部詰所)	10
下田市立白浜公民館	11
下田市立本郷公民館	12
下田市民文化会館	13

社会教育系施設

下田市立図書館	14
下田市立青少年海の家	15
吉田松陰寓寄処	16

スポーツ・レクリエーション系施設

下田市民スポーツセンター	17
下田市立吉佐美運動公園	18
道の駅開国下田みなと	19
尾ヶ崎ウイング	20
あずさ山の家	21

学校教育系施設

下田市立稲梓小学校	22
下田市立稲生沢小学校	23
下田市立白浜小学校	24
下田市立浜崎小学校	25
下田市立下田小学校	26
下田市立大賀茂小学校	27
下田市立朝日小学校	28
下田市立稲梓中学校	29
下田市立稲生沢中学校	30
下田市立下田東中学校	31
下田市立下田中学校	32
下田市立給食センター	33

子育て支援施設

下田幼稚園	34
下田保育所	35
下田認定こども園	36
地域子育て支援センター	37

保健・福祉施設

老人憩の家	38
下田市総合福祉会館	39

行政系施設

下田市役所	40
下田市新庁舎	41
旧第1分団第1部消防団詰所(大川端)	42
第1分団第2部消防団詰所(二丁目)	43
新第1分団第1部消防団詰所(下田公園下)	44
新第1分団第3部消防団詰所(消防署)	45
第2分団第1部消防団詰所(本郷)	46
旧第2分団第2部消防団詰所(河内)	47
第2分団第3部消防団詰所(大沢)	48
新第2分団第2部消防団詰所(中)	49
箕作地区コミュニティ消防センター	50
第3分団第2部消防団詰所(須原)	51
第3分団第3部消防団詰所(椎原)	52
第4分団第1部消防団詰所(横川)	53
第5分団第1部消防団詰所(柿崎)	54
第5分団第2部消防団詰所(須崎)	55
第6分団第1部消防団詰所(吉佐美)	56
第6分団第2部消防団詰所(大賀茂)	57
第6分団第3部消防団詰所(田牛)	58
白浜地区防災センター	59

公営住宅

うつぎ原市営住宅	60
丸山市営住宅	61
大沢市営住宅(旧)	62
大沢市営住宅	63
上河内市営住宅	64

公園

敷根公園(プール棟等)	65
-------------	----

下田公園(トイレ等)	66
本郷公園(トイレ等)	〃
小山田公園(トイレ)	〃
中村中央公園(トイレ)	〃
中村東公園(トイレ)	〃
立野公園(トイレ)	〃
下田公園下公衆便所	〃
爪木崎グリーンエリア(管理棟等)	67

供給処理施設

下田市営じん芥処理場	68
------------	----

その他

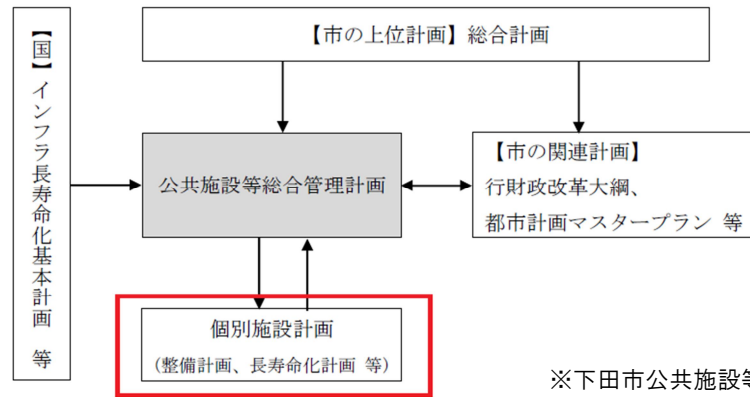
旧吉佐美幼稚園	69
旧白浜幼稚園	70
加増野ポーレポーレ	71
市営多々戸温水シャワー施設	72
長田海水浴場便所	73
外浦海水浴場便所	〃
入田浜海水浴場公衆便所	〃
白浜大浜海水浴場公衆便所(国道西側)	〃
白浜大浜海水浴場公衆便所(国道東側)	〃
鍋田浜公衆トイレ	〃
外浦海水浴場公衆トイレ	〃
須崎遊歩道公衆トイレ	〃
ペリーロード公衆トイレ	〃
恵比須島公衆トイレ	〃
田牛竜宮公園公衆トイレ	〃
爪木崎水仙園公衆トイレ	〃
旧澤村邸	74
二丁目公衆便所	75
市民文化会館前公衆便所	76
下田港公衆便所	77
柿崎共同便所	78
旧樋村邸	79
旧須崎保育所	80
下田市シルバー人材センター	81
旧木村紙器	82
旧下田市立下田東中学校	83

はじめに

Ⅰ 個別施設計画の位置づけ

平成 28 年度に策定された下田市公共施設等総合管理計画では、市有施設の延床面積 30%減（更新等費用 46%減）という数値目標が示されました。個別施設計画はそのアクションプランとして位置づけられ、数値目標を達成するための具体的取り組みについて、個別の施設ごとの計画を定めるものです。

なお、管理主体の異なる一部事務組合所有施設及び、総量縮減が困難なインフラ資産は対象外とします。

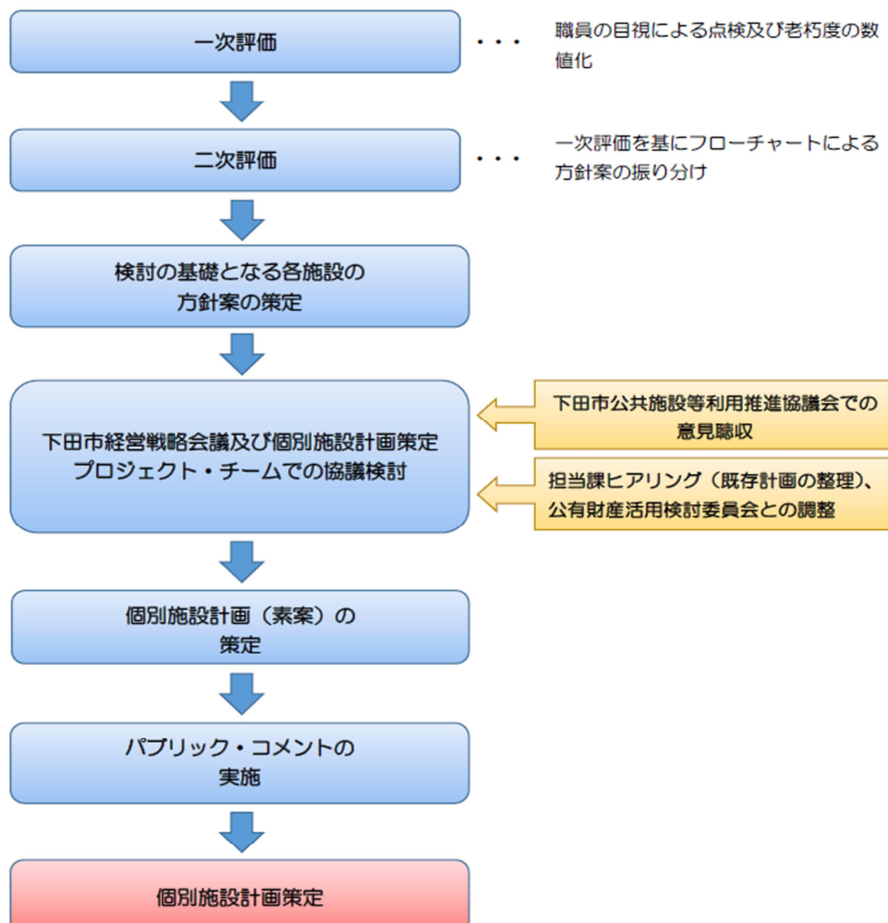


※下田市公共施設等総合管理計画 2P より

Ⅱ 計画の立て方

各施設において目視点検とフローチャートによる二段階の評価を実施し、素案となる基本的方針を定め、下田市経営戦略会議及び個別施設計画策定プロジェクト・チームでの検討を行いました。

検討に当たっては担当課ヒアリングをはじめ、市有財産の利活用を横断的に議論する庁内組織「公有財産活用検討委員会」との調整、施設利用団体の代表者等で組織される「下田市公共施設等利用推進協議会」での意見聴収等、多角的な視野から議論を重ね、計画案をとりまとめました。



一次評価

①目視点検の手法及び現況劣化度の数値化について

建築物を下記の表のとおり部位ごとに分類し、目視点検による劣化診断を行いました。

なお、目視点検の判断基準については文部科学省が公表している『学校施設の長寿命化策定に係る解説書』に基づき実施しました。

部位	チェック項目	
1. 屋根・屋上	降雨時に雨漏りがある	
	天井等に雨漏り痕がある	
	防水層に膨れ等がある	
	屋根材に錆・損傷がある	
	屋根・屋上を目視点検できない	
2. 外壁	鉄筋が見えているところがある	
	外壁から漏水がある	
	タイルや石が剥がれている	
	外壁・基礎・パラペット等に大きな亀裂がある	
	塗装の剥がれがある	
	外部手すり等が錆・腐朽している	
3. 外部開口部	窓・ドアの廻りで漏水がある	
	窓・ドアに錆が多くみられる	
4. 内部仕上げ	コンクリートの床・壁にヒビがある	
	天井が破損し落下の危険がある	
	床仕上材に使用上の支障がある	
5. 外構	地盤沈下による不具合がある	
	塀・擁壁に倒壊の危険がある	
	舗装に凸凹が多く転倒の危険がある	

②劣化状況の評価基準及び評価点について

施設の劣化度は上記の部位ごとのチェック項目に該当するものの数に応じて A～D までの四段階で評価し、それに応じた評価点の算出を行いました。

劣化状況の評価基準		評価点
A 評価	概ね良好	10 点
B 評価	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、ほぼ問題なし	40 点
C 評価	随所、広範囲に著しい劣化がみられ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	70 点
D 評価	随所、広範囲に著しい劣化がみられ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	100 点

③部位ごとの重要度係数の設定について

5つの部位については、建物を維持する上での重要度を大～小に分け、それぞれの重要度に応じて係数を設定しました。この補正を行うことで、点数をより実際の劣化状況に即したものにします。

部位の重要度の判断基準		重要度係数 (補正係数)
大	特に安全性に関わる部分（例：屋根・屋上、外壁）	1.00
中	計画保全が望ましい部位（例：外部開口部）	0.50
小	事後保全で対応可能な部位（例：内部仕上、外構）	0.25

④現況劣化度の算出について

①～③までの手法で算出した部位別点数を合計し、部位の数で除したものが現況劣化度となります。これにより施設の劣化状況が可視化され、従来のような担当課職員の主観による判断ではなく、客観的な分析が可能になります。

【参考】現況劣化度算出表

評価対象部位	劣化状況評価 (A～D)	評価点 ア	部位別の重要度係数 イ	部位別点数 ア×イ
屋根・屋上			1.00	
外壁			1.00	
外部開口部			0.50	
内部仕上げ			0.25	
外構			0.25	
合計点数 点 ÷ 5 部位 = 点 (現況劣化度)				

⑤総合劣化度の算出について

目視点検により点数化された現況劣化度に更に築年数を足したものを「総合劣化度」とし、フローチャートによる二次評価の基準としました。

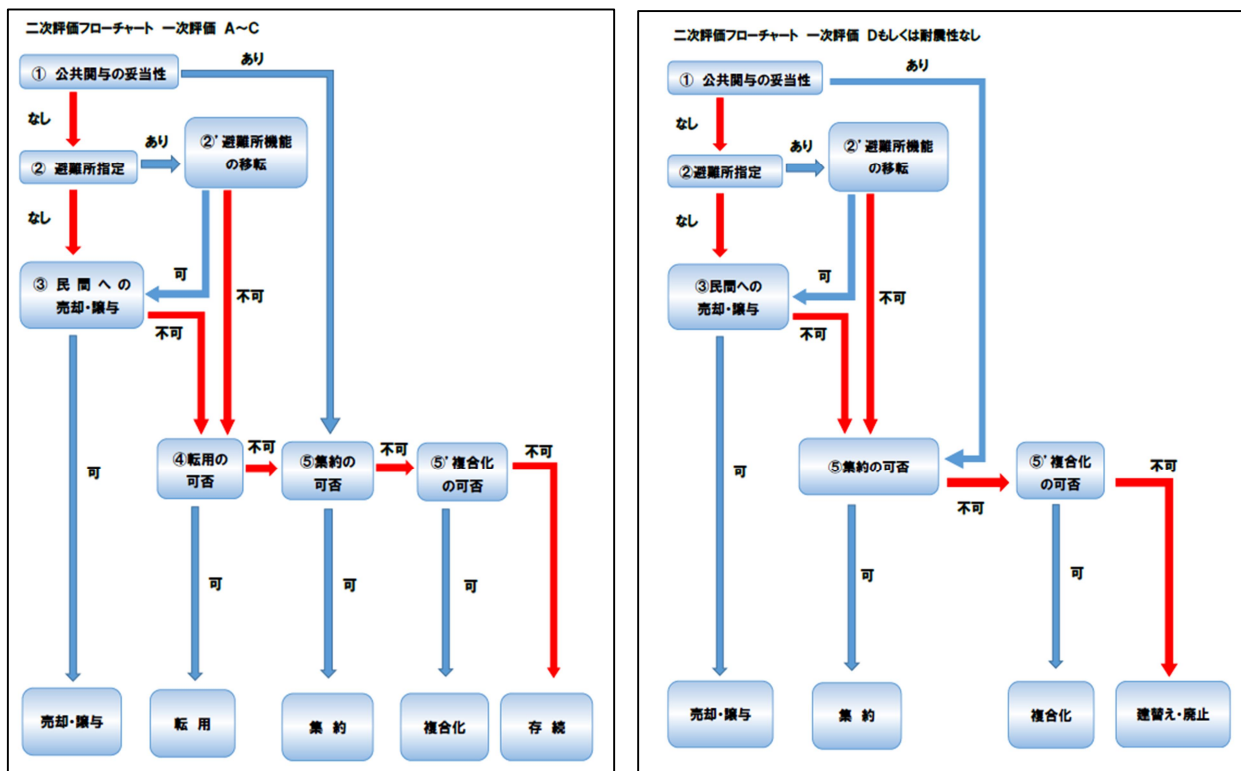
下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

総合劣化度（築年数+現況劣化度）	評価	内容
30 点以下	A	計画期間内での対応なし
30 点以上 50 点以下	B	対応が必要（5～10 年の間）
50 点以上 70 点以下	C	対応が必要（3～5 年の間）
70 点以上	D	早急な対応が必要（1～2 年以内）

二次評価

一次評価による評価に応じて二次評価（フローチャート評価）を実施しました。

一次評価 A～C のものについては、施設を維持することを前提としたフローチャートを用い、反対に一次評価が D、もしくは耐震性のないものについては廃止（存続の場合は建替えが前提）、他施設への集約等、施設をなくすことを前提としたフローチャートが用いられます。



【方針について】

方針は下記の6つのパターンに分類しました。

方針の種類	内容
売却・譲与	民間企業や地元区等に施設を売却、譲与する。
転用	施設を他の目的に利用する。（例：廃校になった学校施設を図書館にする等）
集約	同種の複数施設を統合し一つの施設にする。（例：公民館の集約等）
複合化	それぞれ別の性質の施設を統合し、複合施設とすること。（例：高齢者施設と子育て施設を統合する等）
存続（建替え含む）	定期的かつ適切な管理を行い、施設を保有し続けること。事後保全ではなく予防保全への転換を目指していく。老朽化した施設は建替え。建物の所有権を市が保有したまま行う利活用（貸付等）についても存続に含まれる。
廃止	建物を用途廃止し、解体すること。

Ⅲ 計画期間について

下田市公共施設等総合管理計画は40年に及ぶ長期の計画となるため、一期10年を前期／後期の5ヶ年に分け、5年毎に中間見直しを行います。

様式に記載された単年度の事業計画は、社会情勢の変化や財政状況の影響を受けることを考慮し、毎年度進捗管理を行い、更新していくものとします。

下田市公共施設等総合管理計画及び下田市個別施設計画の計画期間について

計画区分	第Ⅰ期		第Ⅱ期		第Ⅲ期		第Ⅳ期	
期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
年度	2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度	2039年度～ 2043年度	2044年度～ 2048年度	2049年度～ 2052年度	2053年度～ 2056年度
下田市総合計画	第4次 2020年度 まで	次期計画期間(10年ごと)						
下田市行財政改革大綱	第6次 2020年度 まで	次期計画期間(5年ごと)						
下田市公共施設等総合管理計画	2017年度～2056年度までの40年間							
下田市個別施設計画	2019年度～2028年度ま での10年間		2029年度～2038年度ま での10年間		2039年度～2048年度 までの10年間		2049年度～2056年 度までの8年間	

・個別施設計画の1期ごとの計画期間は前期／後期それぞれ5ヶ年の計10年間とする。(第Ⅳ期については8年)

・毎年進捗状況の確認を行い、5年ごとに計画の見直しを行う。

Ⅳ 削減見込みについて（令和元年現在）

施設分類	現面積（㎡）	第Ⅰ期計画期間中変更予定面積（㎡）
住民文化系施設	8,664.6	△ 1,253.0
社会教育系施設	1,470.0	△ 601.0
スポーツ・レクリエーション系施設	8,223.0	△ 1,165.0
学校教育系施設	42,855.0	△ 594.0
子育て支援施設	3,531.0	0.0
保健・福祉施設	1,098.0	△ 2020
行政系施設	4,520.2	1,482.7
公営住宅	6,200.3	△ 1,775.4
公園	4,720.5	△ 132.0
供給処理施設	3,706.0	0.0
その他	3,514.3	△ 828.0
合計	88,502.9	△5,067.7

第Ⅰ期では延床面積で5,067.7㎡、全体の割合では5.7%の削減が予定されています（※年度更新の際に変動する可能性あり）。今回の計画期間の中でも面積割合が大きく、最も重要な位置づけとなる中学校一校化後の学校施設の取り扱いについては引き続き検討を進めていきます。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	稲梓基幹集落センター	所管課	産業振興課
建築年	1999 年(平成 11 年)	延床面積	606.4 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域住民で組織された認定団体、地区 PTA、学習団体等のコミュニティ活動に利用されている。 近年、生きがい工作研究室及び農作物加工研究室の利用者が非常に少なくなった。 農作物加工研究室については利用していた団体が活動しなくなったため、新たな利用を図る必要がある。コロナ禍で一時、利用者は減少したが、R4年度は増加している。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	地域住民にとって欠かせない施設であり、災害時の避難所施設となっているため、存続の方針とする。 老朽化等による施設修繕については随時対応していくこととする。 なお、公共施設の適正な配置や有効活用のため、当該施設へ他の施設を集約又は複合化について検討していくこととする。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	ホールエアコン修繕	858 千円	—	
	2020 (R2)	トイレ修繕 トイレ改修工事	770 千円 1,760 千円	—	
	2021 (R3)	外灯修繕 維持管理修繕	605 千円 482 千円	—	
	2022 (R4)	維持管理修繕	585 千円	—	
	2023 (R5)	維持管理修繕	500 千円		
後期	2024 (R6)	維持管理修繕	500 千円		
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立中央公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1955 年(昭和30年)	延床面積	1,117.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	生涯学習の場として利用されている。 建物自体が古く、施設や設備は耐用年数を大幅に経過し、修繕や交換が必要になっている。公民館統廃合により中央公民館 1 館になる。教育委員会事務局が移転後は、既存の建物を中央公民館として利用するのか検討が必要である。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	公民館統廃合により市内唯一の公民館として存続する計画となっている。 存続施設としては、必要な修繕、改修等を実施しながら施設の管理をしていく。また、教育委員会事務局が新庁舎に移転後は、1 階部分を貸し部屋にするなどの改修を予定している。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	特殊建築物定期調査(H30 実施)指摘箇所修繕(外壁等修繕) フェンス設置工事	1,200 千円 2,524 千円		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	電気設備改修工事	4,560 千円		
	2022 (R4)	電気設備改修工事(繰越明許)	8,288 千円		
	2023 (R5)	消防設備修繕(繰越明許)	1,100 千円		
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)	1 階フロア改修工事 1 階トイレ改修工事	5,000 千円 2,000 千円		新庁舎に移転後
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立稻生沢公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1994 年(平成6年)	延床面積	455.2 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	生涯学習の場として利用されている。 公民館統廃合により公民館機能は廃止とする施設となっている。 耐震性を有する施設であり、公有財産有効活用検討委員会で活用方法を検討中。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	活用方法が決定し、新たな機能としての使用開始時期に合わせて公民館機能は廃止する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	空調機修繕	1,300 千円		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	用途廃止後の活用検討			
後期	2024 (R6)	用途廃止後の活用検討			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立朝日公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1989 年(平成元年)	延床面積	483.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	生涯学習の場として利用されている。 公民館統廃合により公民館機能は廃止とする施設となっている。 耐震性を有する施設であるが、建築から30年が経過し、施設及び設備の老朽化が目立つ。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	公有財産有効活用検討委員会等での活用方針の決定により、公民館機能は廃止する。		
関連他施設等 (関係課)	放課後児童クラブ保育室(2室)あり		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	修繕 (フェンス・トイレ・屋根・入口扉・調理室)	5,010 千円		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	用途廃止後の活用検討			
後期	2024 (R6)	用途廃止後の活用検討			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立中公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1975 年(昭和 50 年)	延床面積	0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	令和 2 年度に公民館の用途廃止、解体済。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要			
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)	7 月 1 日に用途廃止 建物解体工事	28,060 千円	△500.0 m ²	公共施設等適正管理 推進事業債(除却)
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立白浜公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1979 年(昭和 54 年)	延床面積	0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	公民館統廃合により令和3年4月1日に公民館機能を廃止し、建物は原田区へ譲与		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／ <u>譲与</u> ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ <u>廃止</u>		
方針概要	公民館統廃合により、令和3年4月1日に公民館機能を廃止し、建物は原田区へ譲与		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)	建物改修工事	5,423 千円		
	2021 (R3)	2021(R3)年4月1日に用途廃止		△239.0 m ²	
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立本郷公民館	所管課	生涯学習課
建築年	1968 年(昭和 43 年)	延床面積	514.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	令和 4 年3月 29 日建物解体完了		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	公民館統廃合により、令和3年4月1日に公民館機能を廃止し、令和4年3月 29 日に建物解体が完了、土地については令和4年3月 29 日に普通財産へ切り替えた。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	2021(R3)年4月1日に用途廃止 建物解体工事	27,005 千円	(建物) △522.41 ㎡ (土地) △510.28 ㎡	公共施設等適正管理 推進事業債 行政財産から普通財産 へ切替
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市民文化会館	所管課	生涯学習課
建築年	1989 年(平成元年)	延床面積	4,750.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	下田市の文化活動の拠点であり、毎年約 10 万人の利用者がある。 建設から約 30 年が経過し、建物本体の一部をはじめ全ての機器が耐用年数を大幅に過ぎた状態となっており、安全面や適正な運営に支障を来す恐れが生じている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度から令和5年度に大幅改修工事を予定している。施設の円滑な運用、利用者の安全と利便性の向上のため、計画的に改修を行い長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	1 階トイレ改修実施設計・工事 大ホール舞台操作盤取替工事 大ホール吊り天井耐震診断	15,522 千円 7,280 千円 317 千円		
	2020 (R2)	高圧真空遮断器(VCB)取替修繕 キュービクル内高圧機器(LBS、VCS) 取替修繕 冷却塔ファンモーター修繕 トイレ改修工事 会議室 Wi-Fi 導入工事 大ホール天井改修基本計画策定	528 千円 1,895 千円 543 千円 2,035 千円 1,199 千円 2,255 千円		指定管理期間更新
	2021 (R3)	非常用照明装置修繕 下屋谷樋修繕 吸収式冷温水器 小会議室1エアコン修繕 小会議室2・3エアコン交換修繕 大ホール吊り天井改修実施設計	919 千円 902 千円 810 千円 1,223 千円 1,948 千円 5,000 千円		地震・津波対策等減災交付金 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金
	2022 (R4)	自動火災報知設備更新(繰越) 空調設備改修 大ホール吊り天井改修 大ホール吊り天井改修に伴う音響改修 大ホール舞台制御盤取替工事 大ホール舞台幕更新 大ホール客席修繕 駐車場改修工事 ワイヤレスマイク機器取替 煤煙濃度計交換修繕 市民文化会館改修工事実施設計業務 大ホール天井改修監理業務	3,762 千円 79,486 千円 63,217 千円 55,990 千円 18,700 千円 34,430 千円 2,140 千円 9,940 千円 4,928 千円 641 千円 8,296 千円 3,795 千円		地震・津波対策等減災交付金 過疎債
	2023 (R5)	駐車場改修工事(繰越) 大ホール舞台照明調光盤取替 大ホールピンスポットライト設備改修 小ホール空調機改修 小ホール照明改修 市民文化会館改修工事実施設計業務 大ホール搬入扉修繕 大会議室椅子購入	18,686 千円 96,000 千円 10,500 千円 31,000 千円 47,000 千円 8,500 千円 10,000 千円 3,000 千円		過疎債
後期	2024	エレベーター改修 外壁改修 小ホール舞台吊物交換修繕 小ホールスライドドア改修 大会議室長机購入 小ホール椅子購入 小ホールメモ台付椅子購入	23,500 千円 25,000 千円 24,500 千円 21,500 千円 1,700 千円 5,700 千円 4,700 千円		過疎債
	2025				
	2026				
	2027				
	2028 (R10)	大ホール舞台吊物交換修繕 高圧線引込線改修工事 地下非常用消火栓ポンプ修繕 地下湧水対策工事 ロビー・小ホール地盤沈下対策工事 公用車更新 大ホール舞台床修繕 自動ドア化	114,400 千円 2,500 千円 800 千円 5,000 千円 30,000 千円 1,900 千円 7,100 千円 7,800 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立図書館	所管課	生涯学習課
建築年	1976 年(昭和 51 年)	延床面積	763.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	建設から 40 年以上が経過し、施設の老朽化、耐震性能の不足等、安全性、利便性の面から限界にきている状況である。 また、社会情勢が大きく変化する中で、図書の貸出だけではなく、地域の情報拠点として、市民の各世代の交流の場、郷土への愛着・誇りの醸成、まちづくりや活性化の中核としての新たな役割も求められている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	庁内検討委員会等での検討を踏まえて、図書館の整備計画策定に向けた基礎調査の報告に基づく整備基本構想の策定を進めながら、生涯学習施設の在り方として整理し、市全体の公共施設の在り方と合わせて、図書館整備の検討を進める。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	図書館整備庁内検討委員会	30 千円		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	図書館整備庁内検討委員会	32 千円		
	2022 (R4)	図書館整備庁内検討委員会 図書館整備計画基礎調査業務委託	41 千円 1,580 千円		
	2023 (R5)	図書館整備庁内検討委員会 生涯学習施設整備基本構想 策定業務委託	77 千円 800 千円		
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立青少年海の家	所管課	生涯学習課
建築年	1930 年(昭和5年)	延床面積	601.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	戦前の貴重な木造校舎の建物。本来の目的としての施設利用はほとんどない状況。建物は耐震性がなく、老朽化している。敷地内の一部私有地について対応が必要。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	一部私有地の調査・整理を行い、その後、用途廃止の方向で進める。 令和5年度に旧登自尋常高等小学校調査業務委託において建物の記録保存調査を行い、調査報告に基づき建物の改修・解体等、用途廃止後の方針を検討する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	敷地内の私有地調査			
	2023 (R5)	敷地内の私有地整理 旧登自尋常高等小学校調査業務委託	1,050 千円		
後期	2024 (R6)	用途廃止		△601.0 m ²	
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市吉田松陰寓寄処	所管課	生涯学習課
建築年	江戸時代(後期)	延床面積	106.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	静岡県指定文化財(史跡)であり、静岡県文化財保護条例により現状変更が制限されている。 敷地内の一部私有地について対応する。 建物は耐震性がないが、貴重な有形文化財を保存管理していかなければならない。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	静岡県指定文化財(史跡)のため、除去・廃止はできない。必要な修繕、改修等を実施しながら維持管理していく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	土地測量、不動産鑑定、購入	7,143 千円		静岡県文化財保存費補助金
	2020 (R2)	土地測量	846 千円		
	2021 (R3)	茅葺屋根修繕 床修繕 シロアリ防除	1,139 千円 1,078 千円 350 千円		静岡県文化財保存費補助金
	2022 (R4)	耐震診断 補強計画 電灯設備修繕	1,111 千円 781 千円 152 千円		静岡県文化財保存費補助金
	2023 (R5)	耐震補強工事	3,000 千円		静岡県文化財保存費補助金 過疎債
後期	2024 (R6)	トイレ改修工事 浴室整備	2,500 千円 1,600 千円		静岡県文化財保存費補助金
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市民スポーツセンター	所管課	生涯学習課
建築年	1994 年(平成6年)	延床面積	1,253.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	市民の健康施設として、文化施設として多機能に利用されている。 施設及び設備の老朽化により、修繕を必要とする箇所を多く抱えている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の円滑な運用、利用者の安全と利便性の向上のため、修繕計画に沿って計画的に改修を行い長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)	第2会議室エアコン改修 トイレ改修 自動火災報知設備受信機修繕	718 千円 1,892 千円 1,232 千円		指定管理期間更新予定
	2021 (R3)	第1会議室空調改修工事	1,540 千円		新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金
	2022 (R4)	看板修繕	355 千円		
	2023 (R5)	外壁タイル改修工事 照明 LED 化工事	4,500 千円 37,900 千円		地震・津波対策等減債交付金 スポーツ振興くじ助成金
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立吉佐美運動公園 (トイレ兼器具倉庫)	所管課	生涯学習課
建築年	2008 年(平成 20 年)	延床面積	44.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	吉佐美運動公園は市民の健康施設、リクリエーション施設として利用されている。トイレ兼器具庫は利用者には必要不可欠となっている。 大雨により冠水することがあり、災害復旧に大規模修繕費が発生する場合がある。 定期利用団体の使用が中心であり、さらなる活用が求められている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	平成 17 年度から3ヶ年で公園整備事業を進めてきた経過があり、今後も体育施設と公園施設の性質を併せ持つ社会教育施設として、維持管理していく。 スポーツ合宿・大会誘致推進協議会において活用、再整備など検討していく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	活用等の検討 (スポーツ合宿等)			
後期	2024 (R6)	活用等の検討(方針作成)			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	外ヶ岡交流拠点施設	所管課	観光交流課
建築年	交流館 2000 年(平成 12 年) 便所 2004 年(平成 16 年)	延床面積	交流館 5,649 ㎡ 便所 50 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	道の駅としてまた南伊豆地域の歴史、文化及び地場産品等の紹介、来遊客への各種情報提供、各種イベント会場として年間 40 万人を超える利用者がある。 建設から 19 年が経過しており、適切な施設維持のため、定期的な機械設備の更新や建物の補修が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	定期的に点検を実施し、不具合の早期発見、予防保全に努めるとともに、計画的に更新や改修を行い施設の長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	入口ドア鋼製枠他塗装 施設外壁修繕他3件	580 千円 1,154 千円		指定管理期間更新
	2020 (R2)	海の交流館屋上ウレタン防水改修 他8件	8,121 千円		
	2021 (R3)	外ヶ岡交流館東面外壁防水修繕 他6件	5,253 千円		
	2022 (R4)	歴史の交流館西面防水塗装工事	11,638 千円		指定管理期間更新
	2023 (R5)	歴史の交流館北面防水塗装工事	12,903 千円		
後期	2024 (R6)	吸収式冷温水機更新工事	73,579 千円		
	2025 (R7)	中央監視盤センター更新工事 他	25,536 千円		
	2026 (R8)	4F 会議室空調機改修工事	9,241 千円		
	2027 (R9)	ウッドデッキ塗装改修工事	9,490 千円		指定管理期間更新予定
	2028 (R10)	市民ギャラリー空調機改修工事	5,835 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	尾ヶ崎展望台案内所	所管課	観光交流課
建築年	1997 年(平成 9 年)	延床面積	62.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	観光案内機能は、平成 25 年 7 月から休止としており、トイレ・駐車場等の管理清掃業務のみ伊豆白浜観光協会に委託(同協会への委託はR3から)。経年劣化が若干見られるものの、大規模な修繕、改修工事は必要なし。今後も観光施設として使用していくために、安全性、利便性を確保し、長寿命化を図る維持修繕を実施していく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の長寿命化を図るため、定期的に点検を行い、不良個所が確認された時点で必要な修繕を実施する。また、一部未利用施設(展望デッキ)については撤去(当面は修景を害しないため立入禁止として対応)を検討する。		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	見晴らし広場転落防止柵修繕 トイレプロワ交換修繕他 2 件	594 千円 580 千円		
	2020 (R2)	トイレ設備修繕(多目的トイレ)	440 千円		
	2021 (R3)	トイレ設備修繕 他 6 件	451 千円		
	2022 (R4)	給水ポンプ修繕 手摺修繕3件	2,988 千円 178 千円		
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	あずさ山の家	所管課	産業振興課
建築年	1992 年(平成4年)	延床面積	1,165.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	平成18年度より指定管理者制度を導入して、指定管理者による食事提供、陶芸教室、炭焼き体験等の自主事業を展開し利用者の確保に努め管理運営してきたが、指定管理者の収支は赤字が続き、令和元年度以降は、指定管理者の選定に至らず、休業状態となっている。 施設の設置目的である地域資源を活用した都市と農村の体験交流による地域活性化については、現代の社会ニーズや周辺環境の変化等により、厳しい状況となっている。 開設から30年経過しているため、今後、施設を維持していくためには、多大な費用が掛かると想定される。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設運営は一時休業とし、今後の施設を有効活用する際に支障のない様、最低限の維持管理を行う方針とする。現条例に沿った運営は難しい状況であり、条例の改正廃止も視野に入れ、地域住民の意見も伺いながら、施設の売却・譲渡又は転用による活用について検討する。		
関連他施設等(関係課)	なし		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	今後の利活用について検討	未定	—	
	2020 (R2)	今後の利活用について検討	未定	—	
	2021 (R3)	今後の利活用について検討	未定	—	
	2022 (R4)	今後の利活用について検討	未定	—	
	2023 (R5)	維持管理修繕	800 千円	—	
後期	2024 (R6)	今後の利活用について検討	未定	—	
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立稲梓小学校	所管課	学校教育課
建築年	1974年(昭和49年)	延床面積	2932.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定(計画期間2021(R3)～2031(R12))		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・校舎トイレ改修工事 ・空調設備設置工事	— 1,404千円 17,383千円		静岡県市町村振興協会助成金 冷房設備対応臨時特例交付金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・情報通信設備整備工事①	— 26,928千円 (4小学校合計額)		公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)			下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。	
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立稲生沢小学校	所管課	学校教育課
建築年	1973年(昭和48年)	延床面積	5,247.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	稲生沢小学校屋外運動場改修工事 下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定(計画期間2020～2030予定)		
関連他施設等(関係課)	目的外利用により、放課後児童クラブ保育室(2室)あり		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・空調設備設置工事 ・防火設備改修工事 ・校舎トイレ改修工事	— 16,465千円 21,060千円 (4小学校合計額) 1,529千円		冷房設備対応臨時特例交付金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・情報通信設備整備工事① ・空調設備改修工事 ・屋内運動場トイレ改修工事	— 26,928千円 (4小学校合計額) 5,390千円 1,485千円		公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 静岡県市町村振興協会助成金
	2021 (R3)	・校舎トイレ洋風便器設置工事	3,300千円 (稲生沢小・大賀茂小 合計額)		静岡県市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化助成金
	2022 (R4)	・校舎トイレ洋風便器設置工事	4,312千円 (稲生沢小・下田小 合計額)		静岡県市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化助成金
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)			下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。	
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立白浜小学校	所管課	学校教育課
建築年	1980年(昭和55年)	延床面積	2,333.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定(計画期間2020～2030予定)		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・防火設備改修工事 ・屋内運動場トイレ改修工事 ・空調設備設置工事	— 21,060千円 (4小学校合計額) 1,404千円 14,715千円		静岡県市町村振興協会助成金 冷房設備対応臨時特例交付金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・校舎トイレ改修工事 ・情報通信設備整備工事①	— 1,017千円 26,928千円 (4小学校合計額)		静岡県市町村振興協会助成金 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立浜崎小学校	所管課	学校教育課
建築年	1967年(昭和42年)	延床面積	3,211.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	浜崎小学校東館改修工(RC2階建688㎡⇒木造平屋建約218㎡※学童1室含む) 浜崎小学校屋外運動場改修工事 下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定(計画期間2020～2030予定)		
関連他施設等(関係課)	目的外利用により、放課後児童クラブ保育室(1室)R2.4～		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・屋内運動場耐力度調査 ・東館改築工事 ・空調設備設置工事 ・校舎トイレ改修工事	1,188千円 135,462千円 14,398千円 583千円	△470㎡	学校施設環境改善交付金 過疎対策事業債 冷房設備対応臨時特例交付金 静岡県市町村振興協会助成金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・屋内運動場改修工事 ・校舎トイレ改修工事 ・情報通信設備整備工事①	— 50,000千円 387千円 26,928千円 (4小学校合計額)		学校施設環境改善交付金 静岡県市町村振興協会助成金 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
	2024 (R6)				
後期	2025 (R7)			下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。	
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立下田小学校	所管課	学校教育課
建築年	1981年(昭和56年)	延床面積	5,781.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定(計画期間2020～2030予定)		
関連施設等(関係課)	目的外利用により、放課後児童クラブ保育室(2室)、東部特別支援学校下田分校(6室)あり		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・空調設備設置工事 ・防火設備改修工事	— 23,769千円 21,060千円 (4小学校合計額)		冷房設備対応臨時特例交付金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・校舎トイレ改修工事 ・情報通信設備整備工事②	— 1,452千円 26,147千円 (3小学校合計額)		静岡県市町村振興協会助成金 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	・校舎トイレ洋風便器設置工事	4,312千円 (稲生沢小・下田小 合計額)		静岡県市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化助成金
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立大賀茂小学校	所管課	学校教育課
建築年	1988年(昭和63年)	延床面積	1,703.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・空調設備設置工事 ・校舎トイレ改修工事	— 16,018千円 905千円		冷房設備対応臨時特例交付金 静岡県市町村振興協会助成金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・情報通信設備整備工事②	— 26,147千円 (3小学校合計額)		公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)	・校舎トイレ洋風便器設置工事	3,300千円 (稲生沢小・大賀茂小 合計額)		静岡県市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化助成金
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立朝日小学校	所管課	学校教育課
建築年	1977年(昭和52年)	延床面積	2,635.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	地域の中学校が集約される中で、小学校は地域の主要な施設として重要な役割を持っている。また施設の規模や安全面から、防災機能として、地域の避難所としての役割を有している。建設から30年以上経過する施設であり、その間の維持補修はほとんど行われていないため、施設の耐力度を図るとともに長寿命化に取り組んでいく。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市立学校長寿命化計画(小学校編)策定		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・長寿命化計画策定 ・空調設備設置工事 ・防火設備改修工事	— 18,496千円 21,060千円 (4小学校合計額)		冷房設備対応臨時特例交付金
	2020 (R2)	・長寿命化計画策定 ・校舎トイレ改修工事 ・情報通信設備整備工事②	2,310千円 26,147千円 (3小学校合計額)		静岡県市町村振興協会助成金 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021 (R3)	・校舎トイレ洋風便器設置工事	808千円		静岡県市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化助成金
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)			下田市立学校長寿命化計画(小学校編)に基づき長寿命化を行う。	
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立稲梓中学校	所管課	学校教育課
建築年	1962年(昭和37年)	延床面積	3,061.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2022(R4)年4月1日の新中学校への統合により、同日において学校施設としての用途を廃止した。土地及び建物の有効活用方法等については、公有財産検討委員会において検討する。体育館(935㎡)を残しそれ以外は解体。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	中学校再編計画による		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	トイレ改修工事	2,268千円		
	2020 (R2)	情報通信設備改修工事	2,970千円 (3中学校合計額)		新型コロナウイルス対応地方創生 臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	・学校施設としての用途廃止 ・校舎解体工事設計業務委託	3,500千円		
	2023 (R5)	校舎解体工事	110,000千円	△1,992㎡	排水路撤去 (土地賃貸借部分)
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立稲生沢中学校	所管課	学校教育課
建築年	1982年(昭和57年)	延床面積	4,515.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2022(R4)年4月1日の新中学校への統合により、同日において学校施設としての用途を廃止した。土地及び建物の有効活用方法等については、公有財産検討委員会において検討する。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	中学校再編計画による		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)	情報通信設備改修工事	2,970千円 (3中学校合計額)		新型コロナウイルス対応地方創生 臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	市役所庁舎として 企画課へ移管			
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立下田東中学校	所管課	学校教育課
建築年	1967年(昭和42年)	延床面積	3,854.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2022(R4)年4月1日の新中学校への統合により、同日において学校施設としての用途を廃止した。土地及び建物の有効活用方法等については、公有財産検討委員会において検討する。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	中学校再編計画による		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	トイレ改修工事	1,350千円		
	2020 (R2)	情報通信設備改修工事	2,970千円 (3中学校合計額)		新型コロナウイルス対応地方創生 臨時交付金
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	学校施設としての用途廃止			
	2023 (R5)	普通財産として財務課へ移管			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立下田中学校	所管課	学校教育課
建築年	1984年(昭和59年)	延床面積	6,480.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2022(R4)年4月1日において市内中学校4校を統合した新中学校としての受け皿の役目を担う。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	中学校再編計画による		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019(R元)	実施設計、仮設校舎建設	123,694千円		過疎対策事業債
	2020(R2)	・中学校再編整備工事(既存校舎改修、新体育館建設、校舎増築、グラウンド改良) ・情報通信設備改修工事	889,570千円 8,074千円	328㎡	学校施設環境改善交付金 過疎対策事業債 公共施設等適正管理推進事業債 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金
	2021(R3)	中学校再編整備工事(既存校舎改修、既存体育館改修、グラウンド改良、テニスコート整備、仮設校舎解体)	1,053,199千円	2,078㎡	学校施設環境改善交付金 過疎対策事業債 公共施設等適正管理推進事業債
	2022(R4)	新中学校開校			
	2023(R5)				
後期	2024(R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025(R7)				
	2026(R8)				
	2027(R9)				
	2028(R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立学校給食センター	所管課	学校教育課
建築年	2016年(平成28年)	延床面積	1,103.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2016年3月竣工の学校給食センターは、市内唯一の学校給食施設となるため学校給食が存在する限り施設は存続していく。定期的な点検を行い、施設の長寿命化及び設備の改修を行う。また圏域において主食の確保が難しい場合は、主食を提供するための施設を新たに整備する必要がある。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	定期的な点検、予防保全による適切な管理		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019(R元)				
	2020(R2)				
	2021(R3)				
	2022(R4)	・ガス棟修繕 ・蒸気設備工事	2,027千円 497千円		
	2023(R5)	・通行路法面修繕	2,200千円		
後期	2024(R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025(R7)				
	2026(R8)				
	2027(R9)				
	2028(R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立下田幼稚園	所管課	学校教育課
建築年	1993 年(平成5年)	延床面積	648.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	市の中心市街地に位置する市内唯一の幼稚園。幼稚園機能を有する認定こども園が有るとはいえ、幼稚園教育の拠点施設としての役割を担っている。また、高台に有るため、被災時における下田保育所児童及び地域住民の避難地としての役割を有している。 園児数の減少に伴い、令和4年度をもって閉園。閉園後の園舎の管理が課題になっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度末に下田幼稚園は閉園となったが、園舎は津波の指定避難所ともなっていることから、今後も避難所として活用できるように維持していく必要がある。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・今後5年間の保育必要量の調査			
	2020 (R2)	・保育室エアコン取替修繕 ・再編検討	1,048 千円		
	2021 (R3)	・職員室エアコン取付工事 ・再編検討	351 千円		
	2022 (R4)	・再編検討・R4 年度末閉園			
	2023 (R5)	・園舎を避難所として活用を検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立下田保育所	所管課	学校教育課
建築年	1988 年(昭和 63 年)	延床面積	1,066.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	下田保育所は市街地の中心に位置し、主に旧町内に住居や職場を有する利用者のニーズが高い。しかしながら、津波浸水域に有ることから、通常の防災対策に加え津波対策も必要とされる。また、築 30 年以上経過し公立幼保施設としては一番古い施設であるため恒常的に一定の維持修繕が必要な他、トイレ等の男性職員への対応も必要となる。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	幼保再編整備については平成 26 年度末に完了し、公立保育所 1 園、公立認定こども園 1 園、公立幼稚園 1 園、私立保育園 2 園の現体制となっているが、今後の人口減少や保育ニーズの変化等の状況により、将来の再編に向け再検討していく必要がある。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・今後 5 年間の保育必要量の調査 ・トイレ洋式化工事 ・職員室エアコン設置	1,152 千円 431 千円	-	
	2020 (R2)	・状況により再編検討			
	2021 (R3)	・エアコン設置工事 ・状況により再編検討	1,166 千円	-	
	2022 (R4)	状況により再編検討			
	2023 (R5)	・通信環境整備工事	2,042 千円	-	保育対策総合支援事業費補助金 600 千円 子育て支援基金
後期	2024 (R6)	状況により再編検討			
	2025 (R7)	状況により再編検討			
	2026 (R8)	状況により再編検討			
	2027 (R9)	状況により再編検討			
	2028 (R10)	状況により再編検討			

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立認定こども園	所管課	学校教育課
建築年	2013 年(平成 25 年)	延床面積	1,703.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	幼保再編の拠点施設として、児童福祉法による保育と学校教育法による教育を一体的に提供することができる市内唯一の幼保連携型認定こども園として整備された。市内各地からの受け皿として、通園バスによる送迎実施など、広域利用へも対応している。施設も新しく、高台であり防災上の安心感から利用者からの人気も高い。施設においては築 5 年と新しく、当面の間、大規模な修繕は必要としない。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	幼保再編整備については平成 26 年度末に完了し、公立保育所 1 園、公立認定こども園 1 園、公立幼稚園 1 園、私立保育園 2 園の現体制となっているが、今後の人口減少や保育ニーズの変化等の状況により、将来の再編に向け再検討していく必要がある。		
関連他施設等 (関係課)	下田市地域子育て支援センター(学校教育課)		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・今後 5 年間の保育必要量の調査			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	・トイレ改修工事	1,914 千円		子育て支援基金 1,900 千円充当
	2023 (R5)	・通信環境整備工事	2,380 千円		保育対策総合支援事業費補助金 600 千円 子育て支援基金
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市地域子育て支援センター	所管課	学校教育課
建築年	2010 年(平成 22 年)	延床面積	114.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	親子の交流の場の提供、各種講座の開催、子育て相談等を実施し、在宅で子育てする保護者の孤立化、育児不安の解消を図り、地域の子育て支援の核としての役割を果たしている。施設は築 8 年と新しく当面の間、大規模な修繕の必要はない。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	今後も未就園児における子育て支援の核としての役割を担うため、適切な維持管理を実施し施設の長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)	認定こども園(学校教育課)		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	・ウッドデッキ修繕	365 千円		
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市立老人憩の家	所管課	福祉事務所
建築年	1974 年(昭和 49 年)	延床面積	202.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	令和4年 12 月 7 日 解体工事完了		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要			
関連他施設等 (関係課)	総合福祉会館(福祉事務所)		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				※使用制限中
	2020 (R2)				※使用制限中
	2021 (R3)				※使用制限中
	2022 (R4)	R4.12.7 建物取り壊し R4.12.24 国有地返還	5,731 千円	△2020 ㎡	
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市総合福祉会館	所管課	福祉事務所
建築年	1988 年(昭和 63 年)	延床面積	896.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	老人福祉法に基づく「老人福祉施設」であり、設置目的に沿い在宅高齢者等の健康増進や介護予防に寄与している。 平成 29 年度に一部改修工事、令和元～2 年度までにエアコン改修工事、令和3年度に換気設備改修工事を実施した。 以後、屋根からの漏水、空調設備漏水、屋外温泉タンク交換、内装工事などの課題がある。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	老人福祉法に基づく施設であり、老人福祉施設としては高齢者生きがいプラザが廃止され、老人憩の家も 2022 年(令和4年度)に廃止したことから実質的に本施設のみとなる。 築後 30 年を経過するため、必要な修繕、改修等を実施しながら長寿命化を図る。		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)	①実施設計・エアコン改修工事 ②実施設計・トイレ改修工事	12,675 千円		エアコン関係 4,626,600 円 トイレ関係 8,047,600 円
	2021 (R3)	換気設備改修工事	2,000 千円		
	2022 (R4)	冷温水管空調修繕工事 暖房給水設備修繕工事 高圧受変電設備修繕	2,886 千円		空調関係 442,090 円 暖房関係 453,200 円 高圧 1,991,000 円
	2023 (R5)	空調漏水対策工事 自動火災報知設備更新工事	2,680 千円		指定管理期間更新予定
後期	2024 (R6)	屋外温泉タンク交換工事	10,000 千円		
	2025 (R7)	内装張替工事	2,000 千円		
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市役所	所管課	財務課・企画課
建築年	本館 1956 年(昭和 31 年) 西館 1978 年(昭和 53 年) 別館 1967 年(昭和 42 年)	延床面積	3,117.3 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	新庁舎を河内地区に整備することが決定している状況であり、移転後の跡地活用が課題となっている。伊豆急下田駅周辺整備計画などの関連既存計画との調整も必要だが、新庁舎への移転時期が迫っている中で、早期に方向性を検討していく必要がある。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	伊豆急下田駅に近接しており、まちの中心に位置することから、市民及び観光客の利用が想定される機能を配置し、まちづくりに寄与するような活用を図る。		
関連他施設等 (関係課)	なし		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	現庁舎安全性調査	4,500 千円		
	2022 (R4)	現庁舎補強計画・設計 耐震補強工事	4,950 千円 11,715 千円		
	2023 (R5)	跡地活用検討業務	5,000 千円		
後期	2024 (R6)	整備計画策定	10,000 千円		
	2025 (R7)	施設設計	10,000 千円		
	2026 (R8)	現庁舎解体工事 施設整備	300,000 千円		
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市役所新庁舎	所管課	企画課
建築年	活用棟 1982 年(昭和 57 年) 体育館棟 1986 年(昭和 61 年) 新築棟 2026 年予定	延床面積	新庁舎 5,400～5,900 ㎡予定
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	現庁舎は、行政サービスの拠点として多くの市民に利用されているが、いずれの建物も建築後 40 年以上が経過し、老朽化が進んでいること、津波浸水想定区域内にあることなど、安全性、利便性等について早急な対応が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年6月に従来の新庁舎基本計画を改訂し、令和元年度購入用地と旧稲生沢中学校用地を一体で敷地と設定。耐震性のある既存学校施設を活用し、令和7年度末までに新庁舎として整備、令和8年度早期の開庁を目指す。利用者及び職員の安全性、利便性等の向上を図る。		
関連他施設等 (関係課)	なし		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	稲生沢中学校耐力度調査	4,840 千円		
	2022 (R4)	旧稲生沢中学校校舎改修設計 新築棟設計	37,180 千円		
	2023 (R5)	旧校舎改修工事、既存解体、 新築棟設計、無線移設工事	822,700 千円		緊急防災・減災事業債
後期	2024 (R6)	新庁舎整備工事 無線移設工事	873,000 千円		緊急防災・減災事業債
	2025 (R7)	新庁舎整備工事	765,000 千円		緊急防災・減災事業債
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧第1分団第1部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1980年(昭和55年)	延床面積	55.4 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第1分団第1部の消防団員の活動拠点となる施設(大川端)。耐震性なし。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度中に解体。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	統合の検討			
	2020 (R2)	統合の検討			
	2021 (R3)	統合の検討			
	2022 (R4)	解体	1,991 千円	△55.4 m ²	
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第1分団第2部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1978年(昭和53年)	延床面積	66.2 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第1分団第2部の消防団員の活動拠点となる施設(二丁目)。耐震性なし。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の老朽化や団員数の減少により、部の統合は必要である。 詰所の移転先は津波浸水域にかかわらず検討し、統合の内容についても分団・地元区と再検討していく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	統合の検討			
	2020 (R2)	統合の検討			
	2021 (R3)	統合の検討			
	2022 (R4)	統合の検討			
	2023 (R5)	統合の検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	新第1分団第1部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1993 年(平成 5 年)	延床面積	89.7 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第1分団第1部の消防団員の活動拠点となる施設(下田公園下)で耐震性あり。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度に、第1分団第1部と第3部が統合し、新第1分団第1部として使用を開始した。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	統合の検討			
	2020 (R2)	統合の検討			
	2021 (R3)	統合の検討			
	2022 (R4)	第1分団第1部と第3部が統合			
	2023 (R5)	分団内での更なる統合の検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	新第1分団第3部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1993 年(平成 5 年)	延床面積	68.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	令和4年度から、第1分団第3部が使用する、消防団員の活動拠点となる施設(消防署隣接)。耐震性なし。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度の組織編成から、施設名称を第1分団第4部消防団詰所から第1分団第3部消防団詰所に変更した。 今後も、第1分団の詰所の移転について地元分団・地元区と再検討していく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	統合の検討			
	2020 (R2)	統合の検討			
	2021 (R3)	統合の検討			
	2022 (R4)	統合の検討、詰所の名称変更			
	2023 (R5)	統合の検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 2 分団第 1 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1964 年(昭和 39 年)	延床面積	54.4 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 2 分団第 1 部の消防団員(本郷)の活動拠点となる施設。耐震性なし。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の老朽化により、集約を検討していく。立地的に他の部との統合は困難であるため当面は、定期的な点検を行いつつ、予防保全による適切な管理を行う。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧第 2 分団第 2 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1976 年(昭和 51 年)	延床面積	61.1 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 2 分団第 2 部の消防団員の活動拠点となる施設(河内)。耐震性なし。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の老朽化や団員数の減少により、第 2 分団第 4 部との統合となった。 令和 4 年度中に解体。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	統合の検討			
	2020 (R2)	統合準備			
	2021 (R3)	統合詰所建設予定			
	2022 (R4)	解体	1,298 千円	△61.1 m ²	
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 2 分団第 3 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	2015 年(平成 27 年)	延床面積	112.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 2 分団第 3 部の消防団員の活動拠点となる施設(大沢)。耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前 期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後 期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	新第 2 分団第 2 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	2021 年12月	延床面積	120.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	令和 4 年度に旧中公民館跡地に統合詰所を建設し、名称を第 2 分団第 4 部から「第 2 分団第 2 部」に名称変更した。 消防団員の活動拠点となる施設(活動範囲:河内、立野、中地区)、耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	旧第 2 分団第 2 部及び旧第 4 部の統合詰所を建設	75,064 千円	120 ㎡	・静岡県地震・津波対策等 減債交付金 ・過疎債
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	建設後は、定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	箕作地区コミュニティ消防センター	所管課	防災安全課
建築年	2005 年(平成 17 年)	延床面積	114.1 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 3 分団の消防団員の活動拠点となる施設。耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和 4 年度に第 3 分団は1から3部を統廃合し、当該詰所1か所に統合となった。 本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、適切な維持管理をおこないつ、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	壁面補修	600 千円		
	2020 (R2)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧第 3 分団第 2 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1980 年(昭和 55 年)	延床面積	46.3 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 3 分団第 2 部の消防団員の活動拠点となる施設(須原)。耐震性なし。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和 4 年度から部の統合により廃止が決定。令和4年度中に解体。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	解体	1,287 千円	△46.3 m ²	
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧第3分団第3部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1975年(昭和50年)	延床面積	54.2 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第3分団第3部の消防団員の活動拠点となる施設(椎原)。耐震性なし。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和5年度中に建物解体を予定している。 底地は市有地であり、利活用方法として、売却を検討中。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	統合の検討			
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	第3分団第1部に統合となり、 建物は年度内に解体を予定	3,000 千円	△54.2 m ²	
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 4 分団第 1 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	2011 年(平成 23 年)	延床面積	111.1 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 4 分団第 1 部の消防団員の活動拠点となる施設(横川)。耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前 期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後 期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 5 分団第 1 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	2016 年(平成 28 年)	延床面積	120.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 5 分団第 1 部の消防団員の活動拠点となる施設(柿崎)。耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前 期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後 期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 5 分団第 2 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1988 年(昭和 63 年)	延床面積	70.8 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 5 分団第2部の消防団員の活動拠点となる施設(須崎)。耐震性あり。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。 第 5 分団第 3 部から第 5 分団第 2 部に名称変更となった。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)		定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	第 5 分団第 2 部に名称変更			
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 6 分団第 1 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1988 年(昭和 63 年)	延床面積	69.6 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 6 分団第 1 部の消防団員の活動拠点となる施設(吉佐美)。耐震性あり。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用しつつ、浸水区域外への移転、統合を検討する。 令和 4 年度に第 6 分団第 3 部(田牛)と統合した。 今後は、第 6 分団第 2 部(大賀茂)との統合を検討していく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	統合の検討	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	第 6 分団第 3 部と統合			
	2023 (R5)	更なる 6 分団統合詰所の検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	第 6 分団第 2 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1979 年(昭和 54 年)	延床面積	57.8 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 6 分団第 2 部の消防団員の活動拠点となる施設(大賀茂)。耐震性なし。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の老朽化はあるが、本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用しつつ、6 分団内の部の統合を検討する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	統合の検討	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	統合の検討			
	2023 (R5)	統合の検討			
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧第 6 分団第 3 部消防団詰所	所管課	防災安全課
建築年	1973 年(昭和 48 年)	延床面積	42.2 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 6 分団第 3 部の消防団員の活動拠点となる施設(田牛)。耐震性なし。 また、津波浸水想定区域に位置し、大規模地震発生時の津波により、消防車両の出動や現地までの走行が困難となることが予測されている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和5年度に、第 6 分団第 1 部に吸収合併し、詰所は廃止とする。 詰所は解体予定、底地は私有地であるため返却する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	統合の検討	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)	第 6 分団第 1 部に統合 建物は年度内に解体を予定	3,000 千円	△42.2 m ²	
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	白浜地区防災センター	所管課	防災安全課
建築年	2016 年(平成 28 年)	延床面積	210.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	第 7 分団第 1 部の消防団員及び、地域の防災組織の活動拠点となる施設。 耐震性あり。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本施設は、市民生活の安全・安心を確保する施設として、継続利用する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	うつぎ原市営住宅	所管課	建設課
建築年	1962 年(昭和 37 年)	延床面積	0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	老朽化の進行が著しいため、早期に除却し安全性を確保する。敷地が狭く高低差があり建替に適していないことから用途廃止とする。 H30 に 3 棟 5 戸を解体済。H31 に残りを全て解体。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要			
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・除却作業、解体工事 ・底地を普通財産に引継ぎ ・廃止済み	6,211 千円	△146.0 ㎡	
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	丸山市営住宅	所管課	建設課
建築年	1955 年～1959 年 (昭和 30～34 年)	延床面積	1,633.4 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	耐用年数を超過し、耐震性もない。 全 34 戸のうち、15 戸入居者がいる。平成 30 年度、令和元年度に 17 戸ずつ、計 34 戸を解体済。また、令和 13 年度までに丸山市営住宅敷地内全ての住宅を用途廃止する方針となっている。 できる限り速やかに入居者を移転させ、用途廃止としたいが、家賃が安価であり引っ越し費用も掛かるため、入居者が転居に応じないことが課題となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ <u>廃止</u>		
方針概要	耐震性が欠如し、耐用年数を超過しているため、入居者に移転を促し、退去完了後に廃止・解体する。 平成 30 年度に空家 35 戸のうち、17 戸を解体、令和元年度に 17 戸解体を実施した。 令和2年度に1戸の用途廃止を行った。現在は、丸山市営住宅は 34 戸管理されており、そのうち、15 戸が入居中である。 今後は、下田市営住宅長寿命化計画に沿って、随時用途廃止を行っていく。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・除却作業、解体工事 17 戸	20,778 千円	△502.0 m ²	
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	・以降、34 戸随時解体	34,000 千円	△1003 m ²	面積は見込
	2022 (R4)	103、108、110、 117、118 用途廃止 (2022 ～2025 年度)	5,650 千円	△153.5 m ²	長寿命化計画に基づいた見直しによるもの
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)	122～125、127、 128 用途廃止 (2026 ～ 2029 年度)	6,780 千円	△211.8 m ²	
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	大沢市営住宅(旧)	所管課	建設課
建築年	1972 年(昭和 47 年)	延床面積	256.2 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	PC造 簡易耐火構造2階建てで、一定の安全性は確保されている。 H30 で耐用年数を超過しており、できる限り速やかに入居者を移転させ、用途廃止を行なう。 6戸中2戸が入居中。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	『下田市営住宅長寿命化計画』(策定年度:2020 年度) 計画期間:令和3年度～令和 12 年度までの 10 年間(適宜計画を見直し) 方針は維持管理とし、必要な修繕のみを実施。また、令和 13 年度に用途廃止を行うこととしている。(新たな入居募集は行わない)		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	大沢市営住宅	所管課	建設課
建築年	1994 年(平成 6 年) 1996 年(平成 8 年)	延床面積	2,632.5 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	RC造 耐火構造で、70 年の耐用年数がある。 30 戸中 26 戸が入居中。 概ね良好だが、湿気が強く、使用に耐えられない状態の部屋が2つある。 外壁にカビや錆水が見られ、今後改修を行う必要性があると指摘されている。 集会場の室内も湿気が多く、壁紙が剥がれ、修繕が必要。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	長期的に良好な住宅ストックとして使用していくため、改善を加え、長寿命化を図る。 R4に社会資本整備総合交付金を当て外壁修繕を実施することで長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	外壁改修工事 (長寿命化型)	24,299 千円		社会資本整備総合交付金
	2022 (R4)	外壁改修工事 (長寿命化型)	20,999 千円		社会資本整備総合交付金
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	上河内市営住宅	所管課	建設課
建築年	1972 年(昭和 47 年)	延床面積	1,536.2 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	築 49 年であるものの、耐用年数が 70 年と使用が可能であることから、今後も良好な住宅ストックとして使用していくために、安全性を確保し、長寿命化を図る改善を実施する。 2043 年度に用途廃止を行うこととしている。 現在は、4 部屋の空室があるが、公募を行わない方針としている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市営住宅の適切な維持管理のため「下田市営住宅長寿命化計画」を策定しており、これを踏まえた施設の改修工事を実施することで長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・バルコニー手摺りのアルミ化 (安全確保型)	6,997 千円		社会資本整備総合交付金
	2020 (R2)	・バルコニー手摺りのアルミ化 (安全確保型)	8,276 千円		社会資本整備総合交付金
	2021 (R3)	・バルコニー手摺りのアルミ化 (安全確保型)	2,750 千円		社会資本整備総合交付金
	2022 (R4)	・外壁改修工事 (長寿命化型)	35,706 千円		社会資本整備総合交付金
	2023 (R5)	・外壁改修工事 (長寿命化型)	45,000 千円		社会資本整備総合交付金
後期	2024 (R6)	・水回り改善工事 (居住性向上型)	75,000 千円		社会資本整備総合交付金
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	敷根公園(プール棟等)	所管課	建設課
建築年	プール棟 1991 年(平成 3 年) 弓道場 1992 年(平成 4 年)	延床面積	4,041.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	市民の憩いの場、レクリエーション活動や健康増進の拠点であって、大規模災害時の広域避難地を兼ねた都市公園として整備され、市民に日常的に利用されているだけでなく、スポーツ大会の開催や県外からの合宿などでも利用されている。 プール棟の天井の耐震化、屋根や外壁の防水工事、濾過機の更新、トイレの洋式化など行っているが、適切な施設維持のため、定期的な機械の更新や爆裂が見られる建物の補修等が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	50mプールは本施設が伊豆半島唯一ここであり、代替施設はない。 市民の健康増進や、スポーツ振興などに寄与していることから、継続的に更新や改修を行い、施設維持及び施設を活用した、市の活性化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	冷却塔修繕 テニスコート(Cコート)修繕	1,890 千円 5,724 千円		
	2020 (R2)	温水ポンプ修繕 空調系No. 1三方弁修繕 燃料液面計修繕 テニスコート(Fコート)修繕 屋内温水プール更衣室空調設備更新工事 屋内温水プール排気ファン維持補修工事	480 千円 451 千円 413 千円 9,842 千円 2,961 千円 1,265 千円		指定管理期間更新
	2021 (R3)	敷根公園屋内温水プール設備等修繕	1,000 千円		
	2022 (R4)	躯体爆裂修繕	2,200 千円		
	2023 (R5)	濾過機No. 3No. 4 修繕 テニスコート照明 LED 化工事	12,400 千円 29,823 千円		スポーツ振興くじ助成金
後期	2024 (R6)	プール低部天井張替修繕 貯湯槽更新	2,700 千円 6,200 千円		
	2025 (R7)	1Fトイレ洋式化	3,000 千円		
	2026 (R8)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		調査中
	2027 (R9)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		
	2028 (R10)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	建設課所管トイレ	所管課	建設課
建築年	下記()のとおりに	延床面積	下記()のとおりに
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	①下田公園【犬走島(1980年(S55)築、5㎡)／和歌の浦入口(1991年(H3)築、27㎡)／開国広場(2002年(H14)築、51㎡)】 ②本郷公園(1969年(S44)築、5㎡)(1977年(S52)築、5㎡) ③小山田公園(1969年(S44)築、5㎡) ④中村中央公園(1974年(S49)築、5㎡) ⑤中村東公園(1974年(S49)築、5㎡) ⑥立野公園(1980年(S55)築、5㎡) ⑦下田公園下駐車場(1985年(S60)築、23㎡) 【課題】和式であり、旧態依然のトイレである(①和歌の浦・開国広場、⑦を除く)。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	都市公園の適切な維持管理のため、これらについては、損傷等が確認された時点で補修することとしている。		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	トイレ修繕(建替)に向けた計画策定			
	2025 (R7)	実施設計	5,000 千円		調査中
	2026 (R8)	中村中央公園 修繕実施	20,000 千円		
	2027 (R9)	小山田公園 修繕実施	20,000 千円		
	2028 (R10)	本郷公園 修繕実施	20,000 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	爪木崎自然公園	所管課	産業振興課
建築年	①グリーンエリア管理棟(2 階建) 1975 年(昭和 51 年) ②花園温室 1979 年(昭和 54 年) ③便所(グリーンエリア駐車場) 1994 年(平成6年) ④便所(花園) " ⑤便所(自生植物園) " ⑥花園事務所 "	延床面積	① 162.0 m ² ② 320.0 m ² ③ 15.5 m ² ④ 12.0 m ² ⑤ 12.0 m ² ⑥ 21.0 m ² 合計 542.5 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	須崎半島における本地は、県内有数の景勝地として知られおり、冬期には日本水仙が群生し、約 20 万人を超える観光客が訪れる「水仙まつり」が開催される。 他にも、柱状節理(俵磯)、爪木崎灯台等の数多くの観光資源が存在することから、年間を通じて、利用者を増やす取り組みが必要となっている。 また、公園内各施設は老朽化が見られるため、改修等の計画的な実施が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	耐震補強、建替(縮小含む)、修繕等を実施して存続の方針とする。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・花園温室耐震補強 ・花園温室設備修繕	23,540 千円 4,800 千円	— —	緊急地震・津波対策交付金
	2020 (R2)	維持管理修繕	223 千円	—	
	2021 (R3)	維持管理修繕	548 千円	—	
	2022 (R4)	自生植物園トイレ解体工事	1,903 千円	△12 m ²	
	2023 (R5)	維持管理修繕	600 千円	—	
後期	2024 (R6)	維持管理修繕	600 千円	—	
	2025 (R7)	グリーンエリア管理棟 解体・建替(縮小)	5,100 千円	△132 m ²	建替 A=約 30 m ² ※駐車場管理機能のみとする (過疎地域持続的発展計画)
	2026 (R8)	便所建替工事 (グリーンエリア駐車場)	13,500 千円	±0 m ²	(過疎地域持続的発展計画)
	2027 (R9)	便所建替工事 (花園)	5,600 千円	±0 m ²	(過疎地域持続的発展計画)
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市営じん芥処理場	所管課	環境対策課
建築年	1982 年(昭和 57 年)	延床面積	2139.27 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	昭和 43 年度、現在地へ移転。昭和 57 年 3 月、現焼却場整備。平成 13 年、高度排ガス処理施設整備。平成 20 年度、焼却炉改良工事。現焼却施設は建設から 40 年経過、耐震診断が行われていない為、耐震性は不明。焼却施設は、連日、高温でゴミを焼却する施設の性格上、設備の劣化が激しい。また、年々、細分化するリサイクルに対応する施設がないなど、今日的なゴミ処理に対応できない施設である。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田市、南伊豆町、松崎町、西伊豆町の 1 市 3 町広域ゴミ処理施設整備について協議を行っており、焼却施設は令和 11 年度、マテリアルリサイクル推進施設は令和 14 年度稼働を目指している。		
関連他施設等(関係課)	南豆衛生プラント(一部事務組合所有)		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	ゴミ処理基本構想再策定	4,465 千円		1 市 3 町
	2020 (R2)	ゴミ処理基本構想再策定 ゴミ処理方式検討用資料作成	3,870 千円		1 市 3 町
	2021 (R3)	ゴミ処理基本構想再策定 循環型社会形成推進地域計画策定	6,113 千円		1 市 3 町
	2022 (R4)	施設整備基本計画 地質調査 PFI 可能性調査 生活環境影響調査	33,196 千円		1 市 3 町
	2023 (R5)	生活環境影響調査 事業者選定アドバイザー業務	25,250 千円		1 市 3 町
後期	2024 (R6)	事業者選定アドバイザー業務 業者選定	14,850 千円		1 市 3 町
	2025 (R7)	事業者選定アドバイザー業務 実施設計 建設工事(焼却施設)	251,600 千円		1 市 3 町
	2026 (R8)	建設工事(焼却施設)	1,842,600 千円		1 市 3 町
	2027 (R9)	建設工事(焼却施設)	3,093,000 千円		1 市 3 町
	2028 (R10)	建設工事(焼却施設)	3,093,000 千円		1 市 3 町
	2029 (R11)	建設工事(焼却施設) 建設工事(マテ施設)(R11-13)	883,900 千円 3,681,700 千円		1 市 3 町

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧吉佐美幼稚園	所管課	防災安全課
建築年	1979 年(昭和 54 年)	延床面積	434.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	耐震性なし。 現在は、賀茂支部・消防団本部・防災安全課消防安全係の備品及び文書保管場所 総務課公文書保管場所、福祉事務所(子育て関係)、企画課(ふるさと納税関係)の 備品倉庫として利用している。 老朽化した玄関サッシの修繕を行った。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和元、2年度は、静岡県消防協会賀茂支部の事務局を防災安全課消防安全係が担当するため、その資材を収納する必要があった。この輪番も変更する可能性があることから、消防団、交通安全・防災、賀茂支部事務局の3つの部屋は確保したい。 その他にも総務課、福祉事務所、企画課が倉庫として使用中)		
関連他施設等 (関係課)	総務課、福祉事務所、企画課		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧白浜幼稚園	所管課	防災安全課
建築年	1979 年(昭和 54 年)	延床面積	434.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	耐震性なし。 現在は主として防災資材の倉庫として利用している。 特に補修は行っていない。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	防災資材の倉庫として必要ではあるが、同等の機能が確保できるのならば、長期的には他施設との集約も検討は可能 施設の老朽化による補修は必要となる。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	加増野ポーレポーレ	所管課	産業振興課
建築年	1999 年(平成 11 年)	延床面積	202.05 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	開設当初より、地元加増野区が管理運営に携わり、中山間地域の振興と地場の農産物を利用した加工販売(もち、味噌等)やそば打ち体験をはじめとする各種体験(石窯ピザ、まんじゅう造り等)を行い設置目的に沿った利用がされている。 課題としては、就業者の高齢化等により、事業継続が困難となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	2023(R5)年度まで指定管理者(加増野区)による管理運営を行い、期間中に 2024(R6)年度以降の管理運営について、地元住民の意向を調査・協議を行い、売却・譲与又は転用を見据えた活用について検討を行う方針とする。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・地元住民との(売却・譲与・転用等)協議、検討 ・準備室(調理室)エアコン修繕	150 千円	—	
	2020 (R2)	・地元住民との(売却・譲与・転用等)協議、検討 ・課題対策	未定	—	
	2021 (R3)	・地元住民との(売却・譲与・転用等)協議、検討 ・課題対策	未定	—	
	2022 (R4)	・地元住民との(売却・譲与・転用等)協議、検討 ・課題対策	未定	—	
	2023 (R5)	・売却・譲与・転用等の手続準備 ・課題対策	未定	—	指定管理期間満了
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	市営多々戸温水シャワー施設	所管課	観光交流課
建築年	シャワー施設 2000 年(平成 12 年) 便所 1987 年(昭和 62 年) 監視塔 1988 年(昭和 63 年) 身障者用トイレ 2000 年(平成 12 年)	延床 面積	シャワー施設 66.0 m ² 便所 32.0 m ² 監視塔 15.0 m ² 身障者用トイレ 6.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	多々戸浜海水浴場に隣接した施設であり、多くの観光客及び市民に年間を通じ利用されている。施設の立地や用途により軽微な故障は発生しているが都度修繕で対応し、現状のまま使用を続け、他にも使用不可となるシャワーが出てくれば施設の建て替えも含めて検討する。シャワー以外の施設は経年劣化が若干見られるものの、大規模な修繕、改修工事は必要なし。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の長寿命化を図るため、定期的に点検を行い、不良個所が確認された時点で必要な修繕を実施する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	監視塔出窓屋根及びシャワー施設屋根修繕 温水シャワーC室修繕 その他修繕8件	657 千円 612 千円 352 千円		
	2020 (R2)	温水シャワーC室修繕 その他5件	714 千円		
	2021 (R3)	温水シャワーC室アルミドア修繕 その他7件	370 千円		
	2022 (R4)	屋根破損修繕 その他 8件	201 千円 140 千円		
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	観光交流課所管公衆トイレ	所管課	観光交流課
建築年 延床面積	①長田海水浴場便所(1989年(H元)築、34.0㎡) ②外浦海水浴場便所(1990年(H2)築、45.0㎡)、 ③入田浜海水浴場公衆便所(1991年(H3)築、33.0㎡) ④白浜大浜海水浴場公衆便所 国道西側(1991年(H3)築、42.0㎡) ⑤白浜大浜海水浴場公衆便所 国道東側(1997年(H9)築、126.0㎡) ⑥鍋田浜公衆トイレ(1999年(H11)築、20.0㎡) ⑦外浦海水浴場公衆トイレ・新(2000年(H12)築、37.0㎡) ⑧須崎遊歩道公衆トイレ(2000年(H12)築、19.0㎡) ⑨ペリーロード公衆トイレ(2012年(H24)築、22.0㎡) ⑩恵比須島公衆トイレ(2014年(H26)築、24.0㎡) ⑪田牛竜宮公園公衆トイレ(2000年(H12)築、22.0㎡) ⑫爪木崎水仙園公衆トイレ(2008年(H20)築、33.0㎡) ⑬須崎公衆トイレ(2021年(R3)築、26.48㎡)		
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	経年劣化が若干見られるものの、大規模な修繕、改修工事は必要なし。 令和2年度において全体的に便器の洋式化改修工事を実施。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	観光施設として不可欠な施設であるため、定期的に点検を行い、不良個所が確認された時点で必要な修繕を実施する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	鍋田浜公衆便所災害復旧工事 外浦海水浴場公衆トイレ屋根復旧修繕 その他修繕 26 件	3,256 千円 2,530 千円 3,402 千円		
	2020 (R2)	外浦公衆トイレ便座取替修繕 その他 22 件	2,092 千円		
	2021 (R3)	白浜大浜海水浴場公衆便所国道西側便座修繕 その他 18 件	954 千円		
	2022 (R4)	白浜大浜海水浴場公衆便所国道東側天井爆裂修繕 その他 47 件	6,340 千円 2,762 千円		
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧澤村邸	所管課	観光交流課
建築年	本宅 1915 年(大正 4 年) 蔵 1915 年(大正 4 年) 離れ宅 不詳	延床面積	本宅 249.0 ㎡ 蔵 66.0 ㎡ 離れ宅 31.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	なまこ壁と伊豆石という下田の特徴的な建築様式を用いられた建造物であり、歴史的建造物が多く残るペリーロードに立地することから、多くの観光客が訪れている。 本宅は平成 22 年度に 23,200 千円で、蔵は平成 23 年度に 14,850 千円で耐震補強、室内環境改善工事を実施。本宅は改修工事实施後 8 年以上が経過しており、和室と便所の隣にある空き部屋で雨漏りが発生している。また、シロアリ駆除を平成 26 年度に行ったが、完全駆除には至っていないため、今後も継続した対策が必要。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の長寿命化を図るため、定期的に点検を行い、不良個所が確認された時点で必要な修繕を実施する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	蔵軒天シッキイ修繕他1件	103 千円		
	2020 (R2)	屋根雨漏り修繕	330 千円		
	2021 (R3)	施錠修繕 その他 2件	50 千円		
	2022 (R4)	トイレ修繕 火災報知器取替	29 千円 19 千円		
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	二丁目公衆便所	所管課	環境対策課
建築年	1991 年(平成3年)	延床面積	10.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	設置後 30 年経過。 塩害、風害による老朽化が課題。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	第1分団第2部詰所のトイレとしても利用されているため、第1分団詰所の再編によっては廃止を検討。		
関連他施設等 (関係課)	第1分団第2部詰所(防災安全課)		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	市民文化会館前公衆便所	所管課	環境対策課
建築年	2011 年(平成 23 年)	延床面積	33.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	平成23年度に老朽化のため建て替え。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要			
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田港公衆便所	所管課	環境対策課
建築年	1981 年(昭和 56 年)	延床面積	11.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	設置後 40 年経過。 塩害、風害による老朽化が課題。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	建設課が取組みを進める「旧下田町地区都市再生整備計画事業(市道大川端通線周辺整備事業)」において検討されている下田港トイレの整備に伴い、廃止予定。		
関連他施設等 (関係課)	建設課		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	柿崎共同便所	所管課	環境対策課
建築年	1989 年(平成元年)	延床面積	10.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	設置後 32 年経過。 塩害、風害による老朽化が課題。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要			
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)				
	2020 (R2)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧樋村邸	所管課	産業振興課
建築年	1971 年(昭和 46 年)	延床面積	286.58 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	遊休化していた当施設を令和2年度に改修し(建物の一部解体、耐震改修、施設改修等)、令和3年7月より、ワーケーションの推進にかかる包括連携協定に基づき、民間事業者が施設の運営を行っている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	施設の管理運営は、賃貸借契約に基づき民間事業者が行う公設民営方式とし、経常的な管理運営経費は事業者の負担とする。 市は、包括連携協定締結企業と連携してワーケーション事業を推進し、本施設の有効活用と施設利用者の増加を図っていく。		
関連他施設等(関係課)	企画課		

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	耐震診断	4,500 千円		
	2020 (R2)	耐震補強工事実施設計 解体工事実施設計 解体工事延床面積 耐震改修工事 耐震改修工事監理業務	7,000 千円 3,000 千円 25,000 千円 117,000 千円 3,000 千円	△383.47 m ²	地方創生拠点整備交付金 過疎債
	2021 (R3)	緑化工事 新施設オープン	4,000 千円		
	2022 (R4)	施設管理(市管理地分) 民間企業と連携した施設の有効活用と利用者増加の取組	1,386 千円		
	2023 (R5)	施設管理(市管理地分) 民間企業と連携した施設の有効活用と利用者増加の取組	1,382 千円		
	2024 (R6)	施設管理(市管理地分) 民間企業と連携した施設の有効活用と利用者増加の取組			
後期	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧須崎保育所	所管課	財務課
建築年	1992 年(平成4年)	延床面積	450.0 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	底地は須崎財産区の所有地となっている。地元区との協議の結果、解体する方向で調整中。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	令和4年度に地元区に最終確認を行い、令和5年度に解体する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	地元区及び財産区と協議			
	2020 (R2)	〃			
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	地元区及び財産区と協議			
	2023 (R5)	解体	8,000 千円	△450.0 m ²	
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	下田市シルバー人材センター	所管課	福祉事務所
建築年	不明	延床面積	166.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	土地・建物については、使用貸借契約に基づき、(一社)下田市シルバー人材センターに無償貸与している。 建物は耐震性がなく、老朽化しており、駐車スペースも少ないなどの制約がある。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	転用又は廃止となる施設への移転を検討する。 移転に伴い現施設は廃止する。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧木村紙器	所管課	企画課
建築年	1928 年(昭和3年)	延床面積	183.3 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	平成 29 年度に所有者からの申入れにより寄附物件として受領した。作業場兼店舗という間取りや外観の意匠は、伝統的な下田の建築様式を残している。 建物は、昭和 3 年建築ということで、老朽化が進んでおり、今後の活用にあたっては耐震性の確保、汚損・破損等の修繕など、相当の改修が必要になる。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	本物件は、解体が進む伝統的な下田らしい建築様式を有しており、旧町内の街歩きのための拠点とできる可能性を有している。今後、新しい建物の保存・活用の手法として、まちづくり関係者等との官民協働による建物の保存・活用計画の検討、事業実施を図ることとしていきたい。ただし、建物の状況によっては、一部解体等除却利用も検討するものとする。		
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	建物内残置物撤去	500 千円		
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	旧下田市立下田東中学校	所管課	財務課
建築年	1967年(昭和42年)	延床面積	3,854.0㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	2022(R4)年4月1日の新中学校への統合により、同日において学校施設としての用途を廃止した。 体育館は避難所として今後も活用していく。 土地は借地(玉泉寺)となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	下田警察署の建て替え工事の際の臨時警察署として令和6年度から貸し付けを行う手続きを進めている。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)	学校施設としての用途廃止			
	2023 (R5)	普通財産として財務課へ移管			
後期	2024 (R6)	下田警察署に貸し付け			
	2025 (R7)	下田警察署に貸し付け			
	2026 (R8)	下田警察署に貸し付け			
	2027 (R9)	下田警察署に貸し付け			
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。